

【基本方針】

「BCP 業務継続計画を運用し、安心、安全なサービスの提供に努める」

【年間目標】

- ① 策定済み業務継続計画を見直し、安全な環境でのサービスを提供する
- ② 興味、関心を引き出せる環境を作る事で意欲向上に繋げる
- ③ 個々の身体機能のアセスメントを強化した機能訓練を実施する
- ④ 地域ケア会議等の参画、関係事業所間との連携に努める
- ⑤ 研修や勉強会の充実により、職員の意欲を高める

【実践報告】

- ① 策定済み業務継続計画を見直し、安全な環境でのサービスを提供する
 - ・BCP 業務継続計画に基づき感染症対策においては、適切な環境管理のもと、ご利用者に安心してご利用いただける環境作りに努めた。
 - ・送迎車内の環境管理、室内の換気、消毒の徹底を行い、職員は勿論の事、ご利用者にも定時の検温等実施した。
- ② 興味、関心を引き出せる環境を作る事で意欲向上に繋げる
 - ・各々の職員がご利用者の状態を把握することが出来ており、その方に応じた個別対応ができた。
 - ・ご利用者の生活歴をご家族に聞き取りし、表情を読み取り役割を持って過ごして頂けるよう努めた。
 - ・毎月の会議、勉強会においてより深く情報共有を徹底し、ご利用者のやる気を引き出し意欲向上に繋げる事ができた。
- ③ 個々の身体機能のアセスメントを強化した機能訓練を実施する
 - ・LIFE の運用にて個々のご利用者のアセスメントを実施、評価を行った。個々に適した機能訓練を実施した
 - ・あんま・マッサージ師による集団で行う認知能力にも考慮した体操に力を入れ、毎日実施することができた。
- ④ 地域ケア会議の参画、関係事業所間との連携に努める
 - ・運営推進会議は書面開催となったが、ご利用者の日々の変化や細かな報告は関係事業所に素早くファックスや電話で伝え、情報共有を図る事に努めた
 - ・毎月のお便りはもちろん、今年度はグループホーム、ケアハウスと合同で見学会も行い、より地域の事業所に知って頂く事ができ稼働向上に繋げる努力をした。
- ⑤ 研修や勉強会の充実により、職員の意欲を高める

- ・ 毎月の会議、勉強会においてはご利用者の小さな事にも、職員間で話し合い問題を解決した。
- ・ 職員個々の思いや意見をいつでも気軽に話し合える環境を作り、意欲向上に努めた
- ・ 個々に寄り添った支援はもちろんの事、職員一人一人がおもてなしの心を持ち、温かく丁寧な支援ができご利用者に安心して過ごして頂けた。

【神戸市への報告を必要とした事故】

報告件数：0件

【苦情件数】

苦情件数：0件